

こんぺいとう通信

2010
5

教室のみなさん、こんにちは (^^)J
忘れ去られそうな頃に現れるこんぺいとう通信です。確か前はツイッターのことを書いたような気がします。あれ以来、教室でもツイッターを始める方が少しずつですが増えていっしやいました。まめに更新しなければならぬブログと違って、ちょっとした時間に気まぐれでつぶやくことのできるツイッターの方が、ものぐさな私にはぴったりかもしれないなあと感じている今日この頃です。さて、始めるのも続けるのも簡単なツイッターですが、「返信」とか「リツイート」とか、ちょっと分かりにくい用語がありますね。皆さんからご質問を受けた時に、分かりやすくご説明できるように、私もせっせと勉強しているところです。分かってしまえばどうということもないんですけど、慣れるまでがちょっとね。まあ取り敢えず、疑問に思ったことは何でも訊いてくださいね。その場でお答えできないことも、速やかに調べてお答えしますよ。

さて私ですが、自宅では現在、昔々の写真をパソコンに取り込む作業にかかりきりになっています。プリントした写真やカセットテープ、ビデオテープなどはすべて、アナログのデータです。それらはやがて品質が劣化してゆき、いつかは利用できなくなってしまいます。写真であれば色褪せていくし、テープであれば熱や湿気で伸びたりカビが生えたりするかもしれません。再生するための機械だって、いつまで発売されるかわかりません。その点、デジタルデータに変換してパソコンに取り込んでしまえば、データそのものは劣化することなく半永久的に残すことができます（もちろんバックアップは必須ですが）。それに何千枚という写真や数百本のカセットテープでも、パソコンに入れてしまえば全く場所をとりません。

ね？素敵でしょ？

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*
ところが、この素敵なデータのデジタル化には、私にとって一つだけ大きな問題があったのです。操作が難しい？いやいや、簡単簡単。慣れてしまえば流れ作業ですので大した手間もかかりませんよ。じゃ、なに、問題って？もしかしたら、いつものあのオチなの？

そうなんです。皆さんお見通しですね。そう、私のGUZUな性格が大きな妨げになっているんです。5年前に今の家に引っ越してきた時、ダンボール箱ひと箱に私が子どもの頃や学生の頃の写真などを入れて運んできました。それは以前から、スキャナでパソコンに取り込もうと、ひとまとめにしておいたものでした。なかなか取り掛かれずにいたのですが、引っ越しを機に、その作業をやっつけてしまおうと思ったわけです。押し入れに入れてしまっただけ、またそのままにしてしまうと、わざと部屋の邪魔になりそうな所に置いておいたのです。

でも、わたしのGUZUは筋金入り。なんと5年の間、その邪魔な箱をよけながら生活してしまっただけです。お婆か？邪魔になるように置いたつもりのダンボールも、慣れてしまえば自然に避けるようになるんだなあ、と変に感心したりして。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*
でも、そんな日々もあとわずか。毎日スキャナで取り込んでいる写真も残り少なくなってきましたよ。ちなみに、こちら手付かずになっていた古いカセットテープの取り込みですが、おかげさまで生徒さんからテープレコーダーをお借りして、先日デジタル化を終了しました（マリコさん、ありがとうございます）。残るはLPレコードのデジタル化です。そのためだけにレコードプレーヤーを買うか、ただいま思案中です。もったいないかなあ。使うのは5年先だし(爆)

